



6月から新たに始まった保育園生活ですが、あっという間に1か月が経ちました。

例年より少し遅い梅雨入りでしたが、梅雨の合間に晴れることもあり、散歩に出かけられる日も多かったです。日差しの強い日は屋上の日除けが大活躍し、暑さの中でも体をたくさん動かして遊ぶこども達の姿が見られました。ただし、梅雨の天候は変わりやすく気温の差が大きい日が続きます。子ども達のなかでも、ちらほらと熱を出したり、鼻水を出したりする子が見られるようになっていきます。お子さまも保護者の方も、無理せずのんびりと過ごして、体調管理に気をつけましょう。コロナの感染予防の為に、出来るだけ人混みには出かけないようにしましょう。早く梅雨が明けて、たくさん水遊びが出来るといいなと思っています。

夏に多い感染症

ウイルス感染によって起こる病気です。他人への感染力も強いので、必ず受診をして医師の診断を受けましょう。

ヘルパンギーナ

突然の高熱と喉の痛み、口の中の水ぼう、口内炎が特徴です。症状が軽ければ1～4日くらいで解熱します。

登園届(保護者記入)が必要です



プール熱

プールで感染することもあり、高熱が3～5日くらい続き、喉の痛み、目の充血やかゆみなど結膜炎のような症状も出ます。食事は消化のよい物を食べましょう。

登園許可証(医師記入)が必要です



手足口病

手の平、足の裏、口の中に水ぼうができ、発熱することもあります。食事は喉越しのよい物を食べましょう。

登園届(保護者記入)が必要です



流行性角結膜炎

目が腫れ、充血し、普段より多く目やにや涙が出ます。周りの人への感染源となるので、タオルは共有しないようにしましょう。大人にもうつります。

登園許可証(医師記入)が必要です



20日(月) 0歳児身体測定

20日(月) 0歳児健診

21日(火)

22日(水)

1歳児身体測定

2歳児身体測定

3・4歳児身体測定